

森林環境譲与税の使途の公表について

令和5年9月

令和4年度 森林環境譲与税の活用状況

< 主な事業内容 >

(意向調査準備業務)

本市森林経営管理制度の円滑な進捗を目的に、今後の意向調査等実施のための基礎的資料の準備を行うもの

令和4年度は、過年度実施した航空レーザー測量・森林資源解析の成果を基に「森林境界保全図(素図)」の作成業務に着手。令和5年度に完了予定

(林道施設管理)

林道施設(橋梁)の長寿命化対策工事を実施

(森林整備)

松くい虫被害木調査と森林病害虫獣等による被害木の伐採処理を実施

(木質バイオマス利用促進)

木質バイオマス燃料器(薪ストーブ・ペレットストーブ)購入・設置への補助

< 本市への譲与税額 >

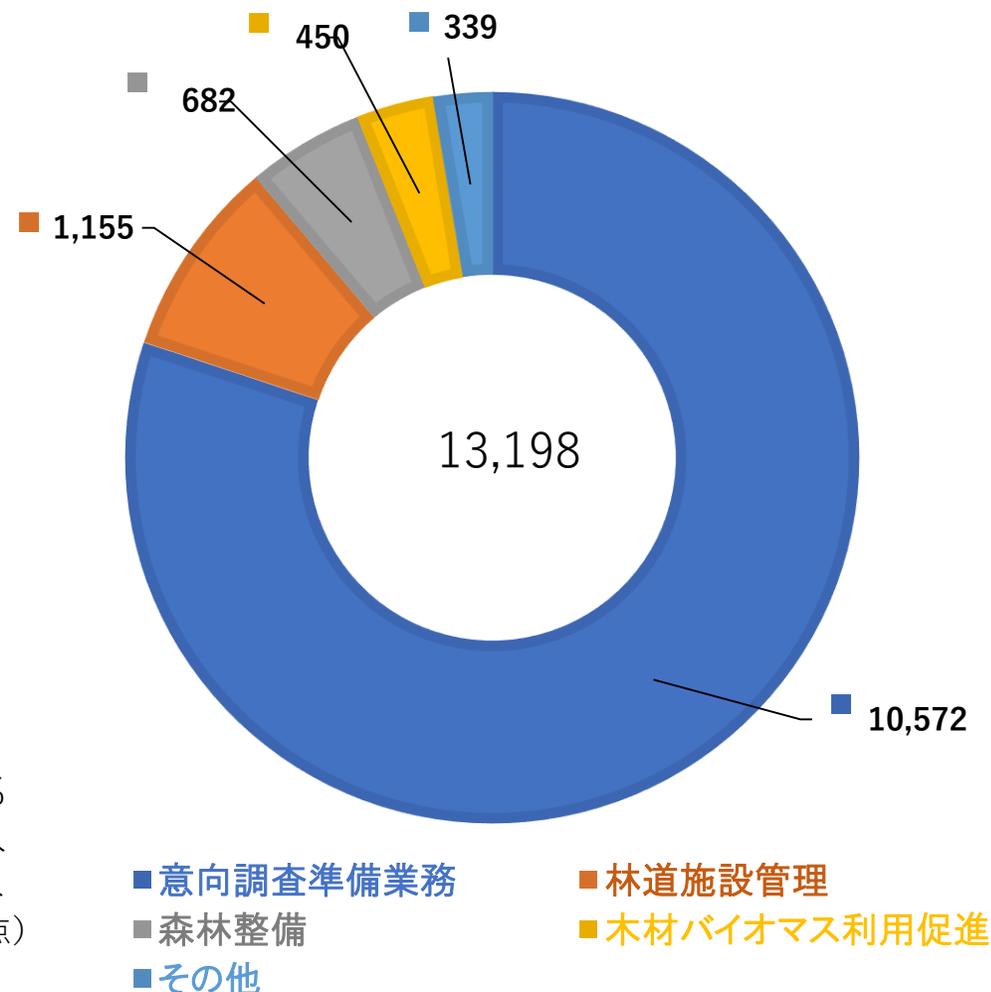
2019年(令和元年)	5,051千円
2020年(令和2年)	10,734千円
2021年(令和3年)	10,771千円
2022年(令和4年)	13,198千円

< 本市基礎データ >

- ・私有林人工林面積…2,967ha
- ・林野率…59.9%
- ・人口…30,420人
- ・林業就業者数…5人

(R4年度譲与額算出時点)

事業費の内訳 (単位:千円)



1) 主な取組事例

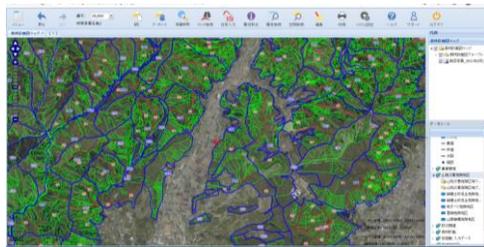
■ 意向調査準備業務

(森林管理システム関連事業)

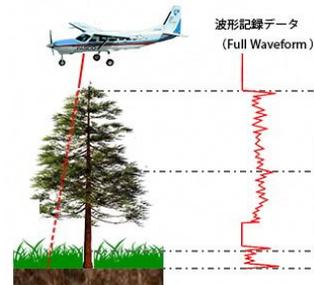
市内森林区域の航空レーザー測量を行い、測量成果を活用した森林資源の解析と森林境界の素図を作成。森林所有者へ提供する林地台帳の制度向上を目指す。

【事業費】

10,572千円 (全額譲与税充当)



GIS (地理情報システム)



航空レーザー測量

■ 林道施設管理

(林道施設長寿命化対策工事)

林道施設 (橋梁) の長寿命化対策工事の実施。森林整備に係る基盤強化を行い、生産性の向上を目指す。

【事業費】

1,155千円 (全額譲与税充当)



施業前



施業後

2) 主な取組事例

■ 森林整備

(枯損木伐採処理・松くい虫被害木調査)

市内の病害虫獣等による被害木の伐採処理と松くい虫による当年被害木調査を実施。

【事業費】

682千円 (全額譲与税充当)



被害木



伐採処理

■ 木質バイオマス利用促進

(木質燃料利用促進事業補助金)

木質を燃料源とする薪ストーブ・ペレットストーブ等の木質バイオマス燃料器の購入・設置に対して経費の6分の1 (50,000円を上限)の助成を行う。

【事業費】

450千円 (全額譲与税充当)

【実績】

R4年度 9件

R3年度 10件

R2年度 10件



(薪ストーブの設置状況)